

2016. 9. 15

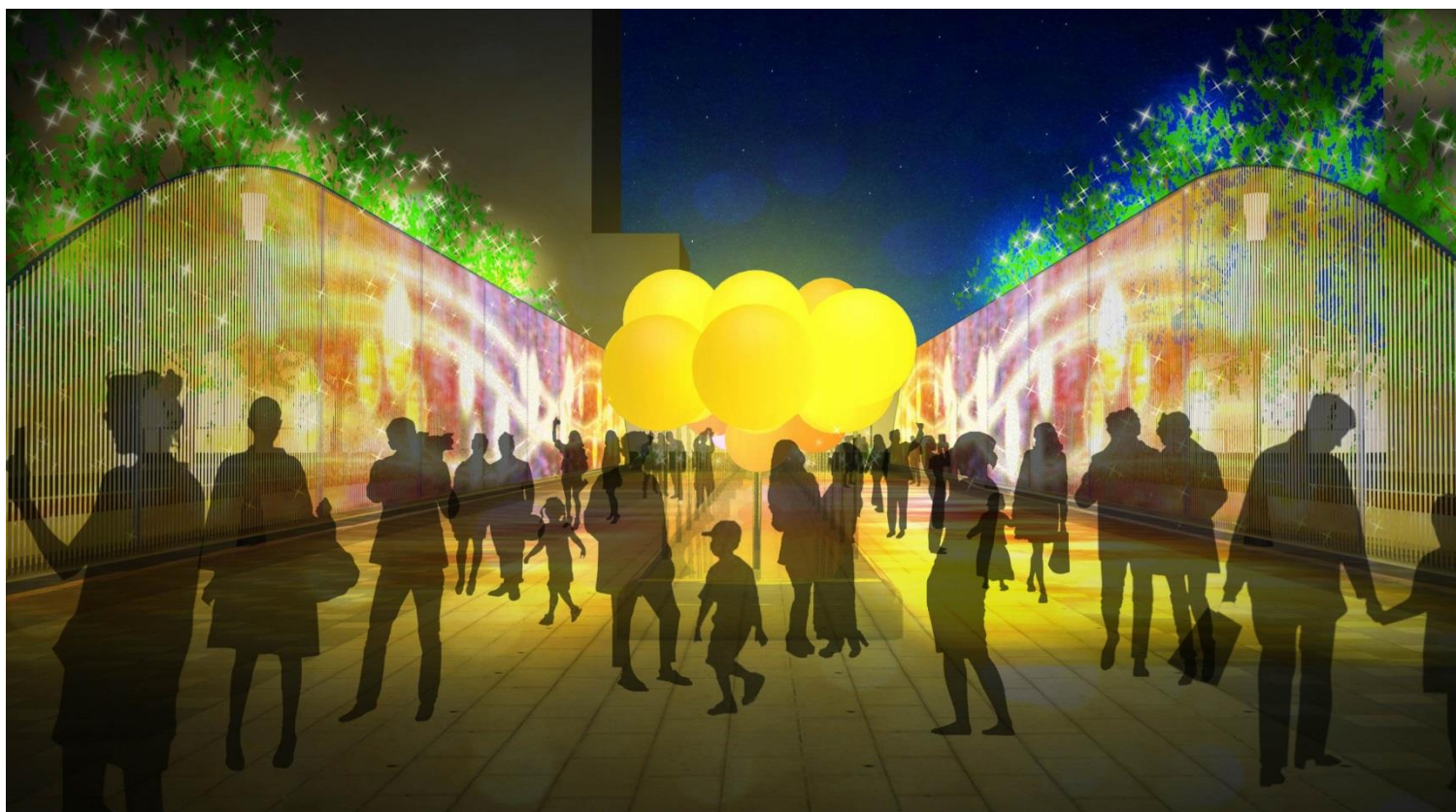
東京ミチテラス2016実行委員会事務局

Press release

beyond the Tokyo. 東京を越える TOKYO へ。

「東京ミチテラス2016」開催決定！

今年の展開テーマは” Harmonious”



※画像は行幸通りのイメージ

東京ミチテラス 2016 実行委員会（会長：東京商工会議所専務理事 石田 徹）は、12月24日（土）より12月28日（水）まで「東京ミチテラス 2016」を開催することを決定いたしました。

今年の展開テーマは” Harmonious”（ハーモニアス）。1999年の「東京ミレナリオ」の開催以来、時代とともに進化を遂げてきた東京・丸の内エリアのイルミネーションは、2020年に向けて新たなフェーズへ。歴史と未来と文化が共存し、世界が注目する都市文化の中心地 TOKYO CENTRAL にふさわしい、特別な光の空間を創出します。

開催趣旨

東京駅周辺エリアは、「歴史」と「未来」と「文化」が共存する、多様な側面を持った街です。歴史、伝統、文化、学術、ビジネス、先進性がダイナミックに融合する唯一無二の街として、日本と東京を繋ぐ結節点として、また、世界と日本を繋ぐ結節点として、今日も進化を続けています。同エリアにおいて、年末の光のイベントは、1999年の「東京ミレナリオ」の開催以来、恒例の冬の風物詩となっていますが、今年も、日本の中心街区である東京・丸の内エリアから、未来を明るく照らしていこう（未知を照らす）という願いをこめ、「東京ミチテラス2016」を開催いたします。

実施概要

開催期間	2016年12月24日（土）～12月28日（水） ※一部は12月12日（月）より開催予定
会場	東京・行幸通り／丸の内エリア
主催	東京ミチテラス2016実行委員会 構成団体：東京都、千代田区、東京商工会議所、東日本旅客鉄道株式会社、三菱地所株式会社、株式会社東京国際フォーラム、NPO法人大丸有エリアマネジメント協会、一般社団法人大手町・丸の内・有楽町地区まちづくり協議会、株式会社ジェイアール東日本企画（順不同）
後援	国土交通省観光庁、東京都、千代田区、公益財団法人東京観光財団、千代田区観光協会（いずれも予定）
特別協賛	東日本旅客鉄道株式会社、三菱地所株式会社（いずれも予定）

※東京駅丸の内駅舎は通常のライトアップとなります（特別ライトアップは実施しません）

※企画名称や内容は9月15日現在の案であり、変更となる場合があります。

展開テーマ

Harmonious

ハーモニアス【形容詞】調和した・仲むつまじい・協和的な
歴史と未来と文化が共存し、世界を代表する唯一無二の価値を生み出す街「TOKYO」で訪れる人それぞれの想いが共鳴し、光り輝き、平和を願い合う。
共通のテーマを持つメッセージ性の強い作品で、街が1つに「調和」するような、「TOKYO CENTRAL」にふさわしい強いイベントを構成します。

展開概要

■行幸通り

開催期間：12月24日（土）～12月28日（水）

LED内蔵のバルーンイルミネーションや、ライン状LEDで大型ビジョンを構成したブライトウォール、温かくやさしい光を放つ樹木のイルミネーションにより、行幸通りに光の空間を創出します。

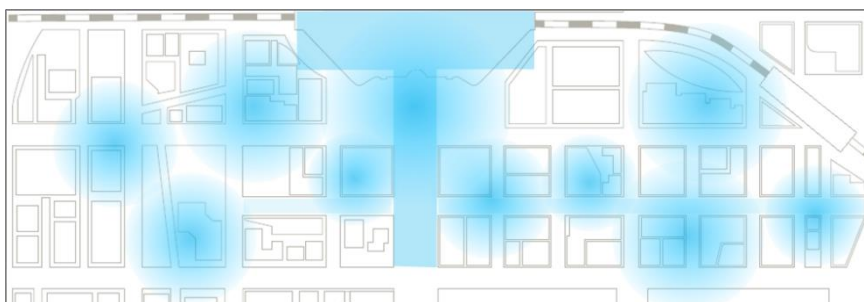


※画像はイメージです

■丸の内エリア

開催期間：12月12日（月）～12月28日（水）

丸の内エリアでは、[スマートデバイスを活用した体験型デジタルコンテンツ](#)を展開。点在するポイントを周遊する企画により、エリア全体を繋ぎます。



※地図はイメージであり、作品の設置場所は未定です

「東京ミチテラス2016」全体アドバイザー

谷川じゅんじ

JTQ 株式会社代表 / スペースコンポーザー



2002年、空間クリエイティブカンパニー・JTQを設立。“空間をメディアにしたメッセージの伝達”をテーマに、さまざまなイベント、エキシビション、インスタレーション、商空間開発を手掛ける。独自の空間開発メソッド「スペースコンポーズ」を提唱、環境と状況の組み合わせによるエクスペリエンスデザインは多方面から注目を集めている。主な仕事に、パルルーブル宮装飾美術館 Kansei 展、平城遷都1300年祭記念薬師寺ひかり絵巻、GOOD DESIGN EXHIBITION、MEDIA AMBITION TOKYO など。2016年現在、外務省 JAPAN HOUSE Los Angeles 事業プロデューサー、茨城県北芸術祭クリエイティブディレクター等を務める。近年はプロダクトデザイン、企業や街のブランドコンサルティング、日本の伝統工芸活性化など活動の場を広げている。